

ティンタの女子祭礼用衣装

A0202

ティンタ/ペルー

アンデスの玉手箱—ペルー南高地の祭り与生活



参照資料

図録『アンデス文明』
p.171

着付方法：

帯は結び目が後ろになるように結びます。

取扱注意：

帽子のひもは切れやすいです。
特にていねいに扱ってください。

VESTIMENTA DE FIESTA PARA MUJER



⊗：スペイン語 ⊕：ケチュア語

a 帽子〈⊗ モンテラ montera〉 b 上衣〈⊗ サコ saco〉 c 肩掛け〈⊕ リヒリャ llijlla〉 d 帯〈⊕ チュンピ chumpi〉
e スカート〈⊗ ポジェラ pollera〉 f 毛糸の飾り〈チャーリーナ :chalina〉

上衣や肩掛けいっばいに特徴ある刺繍をしているので、帽子あるいは服装だけでも、一目でティンタの村人であることがわかる。野天での祭りなどでは、踊るたびに太陽の光を浴びたスカートがいっばいに広がるため、刺繍が一層に際立つ。

關先生からのひとこと

刺繍のもようは、村によって違います。上衣の中には、寒い高地だとセーターを着ることが多いようですし、ブラウスを着るところもあります。足元は古タイヤを再生したホータ〈jota〉と呼ばれるサンダルや合皮の黒靴などをはきます。